

# 東風

編集・発行  
コミュニティ  
広報委員会  
責任者  
開 寛



## ！がんばれ塩谷選手！

多家良中央コミュニティ協議会  
会長 開 寛



暑い夏がやってきましたが、皆様方におかれましては、熱中症等、健康には十分注意して頂きたいと思っております。

日頃は、当協議会の活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

当協議会の役割も多岐に渡り、その一つ一つの活動が地域に対してどの程度役割を果たしているのか疑問でもあります。今年も地域住民の絆とコミュニケーションを高めるためのコミセン祭り（今年は芸術祭）の開催と、近年多発する大災害に備え、安心、安全な町づくりの基として、避難及び防災訓練などを重要な活動として取り組んで行く予定です。ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、今年はおリンピックイヤーであります。

日本でも各競技団体から、次々と代表選手が発表され、オリンピックの開催が間近に感じられます。

徳島県からも、女子マラソンの伊藤選手、女子バドミントンの松友選手、ライフル射撃の山下選手などが選ばれて

います。とりわけ、特筆すべきは、我が宮井小学校の卒業生で、現在J1のサンフレッチェ広島で活躍中の塩谷選手が男子サッカーの日本代表選手に選出されたことでもあります。

塩谷選手は小学生のころからサッカー少年として注目を浴び、中学、高校、大学生時代も主力選手として、全国大会などで活躍され、その後、夢のプロサッカー選手となりました。

今では日本サッカー界のトッププロとして飛翔。その実績が認められ、今度のオリンピック代表選手という榮譽が与えられたものと思います。

地域としても、心からお祝い申し上げますと共に、みなさまと一生懸命応援していきたいと思っております。

このことは、地域と宮井のサッカー少年たちに大きな夢と勇気が与えられたと確信いたします。



## 管内の秋以降の主な行事予定

- 10月9日(日) 9:00～ 宮井小学校秋季大運動会
- 10月10日(月,祝) 金谷立岩神社秋祭り・奉納相撲大会
- 10月15日(土)～16日(日) 宮井八幡神社秋祭り
- 10月23日(日) 多家良中央児童館祭り
- 11月2日(水)～3日(木,祝) 野上加茂神社秋祭り
- 11月3日(木,祝) 犬飼五王神社秋祭り(農村舞台、阿波人形浄瑠璃公演)
- 11月5日(土)～6日(日) 多家良中央コミュニティまつり、(美術展)
- 11月12日(土)～13日(日) 八多町小倉八幡神社秋祭り
- 11月23日(水,祝) 中津峰山如意輪寺 百味供養会
- 平成29年2月中旬予定・・防災訓練(大震災及び土砂災害危険個所の視察予定)、



## 多家良中央公民館の行事予定

- 7月25日(月) すくらむ学級・料理教室
- 9月19日(月) 八多町敬老会
- 9月23日(金) すくらむ学級
- 10月26日(水) 徳島市公民館大会
- 10月29日(土) ふれあい学級(剣山健康トレッキング)
- 11月12日(土) 徳島市人権教育・啓発研究集会
- 12月15日(木) 交通安全教室
- 1月8日(日) 南部地区成人式
- 2月中旬 すくらむ学級(テーブルマナー)
- 3月下旬 八多町熟年独身者の集い



多家良中央公民館  
館長 芝原 孝昌

男女共同参画事業を目指して

本年も暑い夏となりそうですが、公民館に集い夏を楽しんで頂きたいと思っております。日頃は多家良、八多、両町民の皆さまには公民館の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。公民館活動の原点は、和をもって絆を深め、より住みやすい地域社会を創ることと考えます。そのためのキーワードとして、本年は男女共同参画の活動事業に取り組みたいと企画しました。まず最初に健康ウォーク&トレッキングを秋に行いたいと思っております。自然の中で健康で心豊かな時を過ごす事で人生の幸を感じていただければと思います。

紹介が未筆になりましたが、今春定年退職された古金主事に代り中島主事が着任しました。氏は渋野小学校長を退職され、趣味はサンゴの研究で、面白いお話が聞けそうです。今後ともよろしくお願いたします。

# 多家良中央コミュニティセンターから大切なお知らせ!

第16回多家良中央コミュニティ祭り(美術展)が、今回は期日が下記のとおり変更になりました。例年は2月中旬~下旬でしたが、この時期は多家良・八多地区自主防災連合会の防災、避難訓練が大々的に実施されます。ご承知のとおり、熊本や東北の大震災は、まだ記憶に新しいところです。この地区でもいつ起こっても不思議ではありません。美術展には、例年各地から素晴らしい絵画、手芸、写真、お家のお宝、書道、工作など保育所幼児からお年寄りまで力作が揃います。

開催が早くなり、ご迷惑をおかけし申し訳ありませんが、出展希望の各位におかれましては、開催に合わせ早めの準備、制作にご協力くださいますようお願い申し上げます。

**多家良中央コミュニティ祭り・・・実施日：平成28年11月5日(土)～6日(日)**

## 八多町協議会だより



八多町協議会  
会長 服部 徹龍

十六年前に続いて協議会長をさせていただくことになりました。何も出来ないかもしれませんが、よろしく願いたいと思います。といいますが、肺ガンが再発して三週間ごと抗ガン剤の点滴治療をしながらなので、頼まれたことをこなしていくのに一杯です。それでもありがたいことに生かして頂き、住職としての勤めとうまくマッチして働かせていただいています。今年の川刈りは八月二十一日(日)に予定しています。

八多病院は仕出川の南の駐車場に新築されます。デイ・ケア、内科の診察室、そして地域交流ホールも出来るようです。当協議会としても協力していきます。

県道整備事業は西河原橋から八多保育所まで広がります。いずれも前役員の方の芝原前会長、橋元会長様に引き続きお世話になっています。

職業柄思いますに、昨今各家庭での法事などの行事も簡略化がひどく、できるだけ自宅で行わない、親戚にも知らせない、お葬式に至っては隣組講中にも知らせない、誠に変な風潮が、はびこってきています。今に坊さんもいりません(秘かにそれもいいかなと思っと思っていますが)てなことも・・・。

地域の会合に出席しますと、相変わらず同じ方がたが当で職で出てきています。この分なら八年後もまた役が回ってくるのかな!?。元気でいなければ。

合掌

## 多家良・八多地区

### 自主防災連合会

「突如の大災害を思えば!!」  
それは訓練に参加すること

#### 防災指揮リーダー

相原 利市  
立岩 英志



毎日のように全国あちこちで大災害が発生しています。もしも、自分たちに大きな災害が起こったらどうしよう・・・。

何とかなる?その時に考えようとか安易に思っていないませんか?何か一つでも良いので、災害に対する備えを始めてみましょう。

地域防災訓練があれば参加してみればからしく思っても億劫がらずに、まずは参加してやってみる。その積み重ねが「イザ!」という時に少しでも役立つと私は確信しています。

昨年度の「第二回多家良・八多地区自主防災連合会」主催の体験型防災訓練には大雪にも拘らず二百四十名余りもの方の参加があり、極寒悪天候の中、一人として事故や体調不良もなく、無事終了することができました。

過酷な気象状況の下での開催でしたが、解散時に「また来年もお願いします。ありがとうございます」と言ってくれた小学生もいて次回への大きな力をもらいました。五回に及ぶ事前打ち合わせ会や寒い雪の中、早朝の準備から訓練実施、後片付けに至るまで役員関

係者の皆さまには本当にお世話になりました。ありがとうございました。今年度は開催を二月に変更し、少しでも条件の良い訓練となるよう検討を始めております。今後ともご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



### 地域防災推進員養成研修

研修中 八多町 橋 栄一



この研修を自主防災連合会の推薦を頂き、多家良町の田村好子さんと県立防災センターで研修中です。まだ何回か受講しますので、時間がかかりますが、二人とも早く防災リーダーとなつて地域のお役に立ちたいと思います。

さて、災害!、すぐ思い出されるのは阪神淡路大震災である。その日私は神戸から淡路島へのフェリーに乗っていた。前日であれば、倒壊した阪神高速上にいたことを後に知らされた。

そのこともあって、買えるだけのポリタンクを神戸に送り、炊き出しも四度行ったことを思い出す。

世界で起こる地震の二十%が日本で発生。過去百年間を調べても百人以上の死傷者を出した大地震が十九回発生し、約五年に一度の割合で(つづく)

大震災に襲われている事になる。世界有数の地震国で、いつでもどこでも起こる可能性がある。ならば、そこに住む方法は、まず自分の家、部屋の耐震性を高める。自宅からは火を出さない、死傷者も出さない事を心掛け準備する。その上で近隣住民と助け合う。そして、最終的に行政などと連携する。つまり、自助、共助、公助の順となることが大切。大災害の時は他所からの助けは、時間がかかり間に合わない。

阪神淡路大震災の時も多くの人々は地域の人によって助けられたことが実証されている。

防災とは、被害者にならず、加害者にもならず、傍観者にならない事だと思おう！。

## 飯谷と統合した宮井小学校

### 1 宮井小学校に来て

六年 福本 さくら

私たちは、去年五年生の時に飯谷小学校から転校してきました。それまでに、何回も交流していたので顔も知っていたし、仲も良かったのです。

でも、転校したら、やっぱりみんなもうしすぎて頭が真っ白になってしまったこともありました。それと、授業の時、飯谷小より人数がすごく多いので色々な意見が聞けたり、班で相談して発表ができるので、人数が多いというんなことが学べるんだなと思いました。

また、休み時間になると大勢の友達といっしょに遊んだりしました。飯谷小学校では、おにごっこなど全校でやらないとできなかったけれど、宮井小に来ると友だちだけで遊べるので、すごく、いいなと思いました。

私は宮井小に来て、友だちもつくることができたし、飯谷小で出来なかったことも、宮井小で体験出来たので色々なことを学びました。



飯谷選手オリンピック出場おめでとう!!

### 2、転校生が来て変わったこと

六年 青山 咲希

私たちの学年には、五年生の時に飯谷から転校してきた女の子三人がいます。三人しかいないクラスで勉強していたのが、転校して二十人になってびっくりしたと思うけど、みんないつもニコニコしていてとても楽しそうです。

六年生になり、飯谷の人たちがますますこのクラスになじんできたような気がします。飯谷にいた時の話をしたり、学校の色々な行事に参加したり、人数が多くなるほど楽しくなります。これからも運動会や卒業式など楽しい

行事がたくさんあります。どんなことも協力して笑顔のたえない明るいクラスにしていきたいです。

飯谷から転校生が来てこのクラスが変わったこと、それは人数が増えただけではなく、いつもニコニコしていて、すごく明るい友だちが三人も増えて、笑顔が絶えない、いつも明るいクラスに一歩近づいたという、とてもうれしいことです。

## 多家良保育所だより

所長 筒井 明美



地域の方、関係機関の方には、いつもお世話になり、保育所の子ども達を、温かく見守って頂き嬉しく思っています。



毎年、じゃがいも掘りや、椎茸刈り等も体験させてもらい、感謝でいっぱいです。また、夏祭には、多家良連の方のお囃子に合わせて阿波踊りを楽しませてもらっています。

子ども達は、多家良地域の皆さんの温かい関わりや多くの自然の恩恵の中で、健やかに育っています。

今年度は、2、5歳児二七人と職員八人で生活しています。保育所は、養護と教育が一体的に展開される中で、

## 八多保育所だより

所長 橋本 美和



八多保育所は昭和三十年に定員六十人で開所されました。当時は木造平屋建てでしたが、老朽化に伴い、昭和六十年に新築し、現在の園舎となりました。



鉄筋二階建ての施設は、当時かなりモダンだったのではないでしょうか。少子化のため定員が三十人になりましたが、定員変更後も年々入所児童数が減

少し、今年には児童数が五歳児四人となり、自他ともに認める「徳島市で一番子どもが少ない保育所」となっています。けれども今年度はテーマを「自然と共に・地域と共に」とし、竹の子掘りをさせていただき、保育所で茹でたり、小学校の田植え体験にご一緒させていただいたり、(つづく)

子どもも職員も八多町の自然と地域の方とのふれあいに感謝しながら、元氣いっぱい毎日過ごしています。少人数だからこそ密度濃く、一人ひとりに寄り添った八多保育所ならではの、保育を心がけ、町の宝である子ども達を大切に保育していきたいと思っております。皆様よろしくお願いいたします。

### 所長・橋本美和さんの自己紹介

四月に丈六保育所より八多保育所に異動してきました橋本です。八多町へは初めての勤務ですが、自宅から車で約三十分足らずの時間を、自然を楽しみながら、毎日楽しく通勤しています。所長になってまだ一年生。戸惑うことも多く、経験不足ではありますが、皆様にご指導やご協力を頂きながら、かわい子どもたちの、健やかな成長を願って、精一杯努めさせて頂きます。どうぞよろしくお願いいたします。

中央児童館

### みんなおいでよ・児童館

館長 福本 輝実



子ども達の遊び場所として設置されている児童館では、午前は乳幼児の親子、午後は小学生で賑わっています。7月から秋にかけても、たくさんの方の行事を予定していますので、ぜひ参加してくださいね。



#### 「行事予定」

- 7月・乳幼児の水遊びの日
- ・多家良保育所との交流お誕生会
- ・児童館フェスタ

(ふれあい健康館にて)

- 9月・乳幼児親子対象の工作教室
  - 10月・じどうかんまつり(23日)
  - ・ハロウィンパーティ
- 詳しくは、「じどうかんだより」に載せるので、ご覧ください。

### オリンピック出場おめでとう!!

### 塩谷選手 (平成27年度・宮小卒)



この度、宮小卒で現在J1のサンフレッチェ広島で大活躍中の塩谷選手が、リオ五輪(男子サッカー代表)に選出されました。

宮小では南小松島小からの転校で僅か2年間の在籍でしたが、大松SCから大塚FCと少年時代からその才能は多くの専門家から注目されていました。特に徳商では全国大会でベスト十六に

残りその活躍が認められ国士舘大学に特待生として、進学しました。

小さい頃は身体が小さかったのですが、牛乳を毎日ガブ呑みしていたとお母さんがおっしゃっていました。

大学三年の夏、父晋也さんが、四十五歳の若さで、くも膜下出血のため突然の他界。二人の弟と家庭の事を考え、

大学もサッカーもやめて、郷里へ帰って働くことも考えたが、大学の監督やコーチから助言され「頑張ってサッカーでプロになり、お金を稼いで家族を楽にさせよう!」と決心し、練習に励んだ。その結果J2の水戸からJ1の広島へと順調に昇進。小中時代は無名で年代別代表にも選ばれなかったが、これまでの苦労と努力が遅咲きながら、大きく開花。きつと、リオでも日本のため、さらに支えてくれた多くの人に感謝の気持ちで、精一杯頑張ってくれらることでしよう。徳島と言わず多家良町からもテレビで大声援をしましょう!、

## 人・ひと

遅くなりましたが、関係機関の方々をご紹介します。今年新しい方が、たくさん着任されました。(敬称略)

徳島市多家良支所  
支所長 佐藤 幸男  
今年で三年目です

多家良郵便局  
局長 佐藤 浩史(新任)

多家良中央公民館  
主事 中島 茂範(新任)

J A徳島市農協  
多家良支所  
支所長 井河 勝淑(新任)

徳島県警徳島東署  
多家良町駐在所  
川田 貴規(新任)



家族全員で赴任してきました。息子二人は多家良保育所でお世話になっています。みなさまと地域のために頑張ります。どうぞ、よろしくお願いたします。



おめでとうございます

次の方々が、その分野で、長年にわたるご活躍とご功績により、表彰されました。皆さまとともに、お祝い申し上げます。



瑞宝單光章  
相原 利市様



三十六年のながきにわたり地域の防災、消防活動に貢献されました。その功績により、この度の叙勲となりました。(四月二十九日)。

また、七月十六日には関係者八十名による盛大な祝賀会が「味彩」にて開催されました。



紺綬褒章  
故 久保 峯由様  
遺族 久保 ツユ子様

公益のため、多額の私財を寄付されたことに對し、授与されました。(三月三十日)そして、徳島県より伝達がなされました。(七月二十一日)

ご主人が、かつてご病氣のおり何度も救急車によって、命を救われました。そのこと大変感謝されておられました。と同時に、その車両が古かったことを心配され、ご夫婦で新しい救急車を寄付しようと決めになり、早速、

市当局へ申し入れ、発注手続きを依頼されました。市は大変感謝され、それまでも再三の多額の寄付もあり、市長からも、その都度感謝状が授与されてきました。更に、この度の救急車は最新式で高度、高額な医療機器等の積載も必要で、費用は三千万円をゆうに超え、納車も一年半ほどかかったようです。

すでに、この春から運用されており、消防署の勝占分署に配属され、地域の人のために大活躍しています。ご夫婦の念願もやっと叶いました。ご本人のご希望で、車両番号も寄付した人名は伏せ、地域の人のお役に立てば嬉しいと「多家良号」に決まりました。残念ながら、ご主人の峯由様ご存命の内の完成納車はなりません。しかし、多家良・勝占地区の多くの人が、この救急車のお蔭で救われております。これを天国からご覧になり、きっと喜んでおられると思います。



老人クラブ宝寿会  
前会長 安廣 政一様



・徳島市長より感謝状 (二十七年十月)  
・地域の絆づくりと活性化に貢献  
・徳島市老連会長より表彰状 (二十八年四月)  
長年の老人クラブ活動に  
貢献

おことわり

他にも受賞された方が、いらっしやると思いますが、ご紹介できず、ごめんなさい。

多家良・宝寿会の発展を期して



会長 平岡 幸治

「名は体を表す・・・か」

早苗会、五月会。はなみずき会、これらの団体は、いったい何の会でしょうか？。実は近隣の老人会の名称です。今、全国的に、老人クラブはその活動が、町内会と共に沈滞化の傾向にあるといわれていますが、対策の一つとして、老人臭くない名称に変えようという動きが流行っています。

「老人会、年寄りばかり、だからイヤ」、老人会を老人クラブと言い換えたところで、老人会らしからぬ名前をつけたところで、実態が変わらなければ、かつて全国津々浦々にあつた青年団、婦人会が消えてしまったように、老人会もまた同じ運命を辿ることになってしまいかも知れません。

人は年齢を問わず、健康で明るく、楽しく生きたいという願いとともに、より良い地域づくりのために、お手伝いをしたいという望みを持っています。そういった願望をサポートするのが、老人クラブです。徳島市老人クラブ連合会では、高齢者の交通事故対策、認知症対策、オレオレ詐欺対策といった社会的な要請に応える講習会、また、地域の清掃活動、グランドゴルフ大会、ボーリング大会、運動会、芸術祭といった行事を計画し、参加を推奨しています。多家良宝寿会では、春にはお花見、

八多長寿会



会長 立川 正勝

夏には納涼温泉旅行、秋には紅葉狩り、冬には温かい温泉巡り、といった私的なお楽しみ、娯楽に活動の軸足を移すようにしたいと考えています。更に、町内の多くのシニアの方に老人クラブに入会して頂くために、宝寿会の名称を「多家良青春クラブ」に変えてみるというのは、いかがでしょうか!?

四月から会長をお引き受けしました。前会長鶴亀幸男さん、長い年月本当にありがとうございました。トモ子夫人の内助の功が絶大でありました。これからも、ご指導、ご支援のほどよろしく願います。皆様のご協力を頂きながら、長寿会の発展に頑張ります。

楽しい会は地域の福祉活動です。面白いことも沢山あります。今年も、秋の芸能大会、歌に、踊りにプログラムも多彩です。また、バスで研修や行楽に出かけましょう!。八ブロックの新年会にも出席しましょう。まだ早いかな!。地区の運動会もすぐそこです。隣組で車の相乗りです。また、会員増強をお願いしましたところ、沢山の新規入会会員が増員できました。ありがとうございます。これからも、支えあう心で頑張ります。

終わりに一言言上

「切り花は敬老会の席で咲く」

# 多家良地区の安全を守る会



多家良地安会（略称）  
会長 堀井 昭克

本会は「多家良地区の安全を守る」を理念に平成十七年十月十六日に発足いたしました。早いもので、もう十年が過ぎました。設立には羽ノ浦自警団を立ち上げられ、多家良町駐在所に着任された新井さんの要請と、ご指導の下、駐在管内三町（八多H、飯谷I、多家良T）に各支部を置き、夫々の頭文字を取り、「HIITの会」としました。基本的には各支部で、独自の活動を展開。当初は各支部の構成は町協議会を中心に三十五名前後の会員を組織し、総員百名ほどでスタートしましたが、現在は六十



五名ほどで頑張っています。高齢で引退される方も出始め新会員の補充もままならず、お勤めや農業の方もご多忙で、あまり無理なお願いができない状況です。

活動内容は、地域の安全安心をモットーに、学童の通学路や交通の激しい危険箇所への看板設置と交通指導、町内外の人に「安全安心の町づくり」をPRして



いる「幟旗」の設置十一カ所に加え、春と秋には交通安全キャンペーンの参



加などです。夫々の目的に応じ合同で参加することも多々あります。

また、若手を中心に登録した車両（車上に青色回転灯）と月四回の定時と小学校の「歩こうデー」に合わせ、特別パトロールも実施しています。

関係団体や会員相互で、情報交換と知恵を出し合い、安全な明るい、住みやすい町づくりを目指して頑張ります。この十年を振り返りますと、皆さまのご協力、ご支援のお蔭で大きな事件、事故もなく推移しております。

ここまで、発足時から三年間、各支部の調整と発展に尽力された飯谷の美馬初代会長、引き続き六年間の長きにわたり会の維持発展に、大きく寄与された二代目松崎会長、氏は長年の功績を認められ、徳島東署署長より表彰されました。（二十六年十月二十九日）。このように実績のある本会を引き続き維持発展させることは、受け継いだ私にとって至難の業と思われませんが、会員の皆さまをはじめ、警察、消防とも連携を密にし、住民の皆さまと「より良い安心の町づくり」に微力ながら尽くしたいと思えます。



また、昨年十月には市長並びに市民憲章推進協議会会長より、本会の実践活動を通した町づくりの功績に対し、

感謝状が贈られ、「団体表彰」されました。

この事は、今後の活動を進めていく上において、会員一同の大きな励みになると確信いたしております。細くとも息の長い活動を続けます。どうぞ今後ともご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 子供と幼児の自転車走行についてお願い

十三歳未満の子供と七十歳以上の高齢者は、歩道を自転車で行っても良くなりました。（平成二十五年十二月一日の法令改正）。今までは許可の道路標識がある所に限られていましたが、今後は子供が自転車で行っても、きつく言わないでください。子供は法令が改正されたことを学校で教わっていますし、先生からも指導されていますので、優しく、温かく見守ってやってください。学校当局や警察からのお願いです。



## 多家良町駐在所



徳島東警察署  
多家良町駐在所  
川田 貴規

はじめまして、本年四月に阿波吉野川警察署から、多家良町駐在所に赴任してまいりました川田貴規（たかのり）と申します。

徳島東警察署での勤務は初めてであり、家族と共に多家良町駐在所で精一杯取り組んでまいります。せつかくの機会を頂きましたので、皆さまに注意してもらいたいことについて、ご連絡させていただきます。

●本年徳島県では高齢者の交通事故死亡事故が多発しています。交通ルールを守り、命を守りましょう。

●特殊詐欺の被害が多発しています。医療保険の還付や架空請求、オレオレ詐欺等にも気を付けてください。一人で解決しようとせず、誰かに相談してください。

●空き巣に注意してください。夏に向け無施錠の家が多くなります。犯人は、そこを狙いますのでご用心を！。おわりに、安心、安全な町づくりのため、今後とも警察の活動にご理解とご協力をよろしくお願ひします。

